



「伊藤英明 奇跡の海を潜る！」

<放送> 10月19日(土) 後7:30~9:30

インドネシア東部の赤道直下、600を越える島々が点在する「ラジャ・アンパット」と周辺の海域は、群生するサンゴの種類が世界で最も多く、1300種を超える色とりどりの魚も棲むことから、世界中のダイバーたちに“奇跡の海”と呼ばれている。

中でも、めったに姿を見ることができない世界最大の亀・「オサガメ」の目撃例が多い海としても知られている。体重900キロ、全長2メートルの巨体は威厳に満ち、その姿は、神秘的ですらある。

この“奇跡の海”を旅するのが、俳優の伊藤英明。ダイビング歴およそ20年、世界各地の海に潜ってきた実力派ダイバーだが、そんな伊藤にとっても「ラジャ・アンパット」の海は驚きと感動の連続。サンゴが折り重なるようにして海底を埋め尽くし、周囲の魚影は視界を覆い尽くすほど。全身黒づくめの、希少な「ブラックマンタ」とも遭遇。海中を飛ぶように泳ぐその雄姿に圧倒される。

また、この海域では新種の生き物も数多く発見されている。四枚のヒレを使って海底を歩くサメ、通称「ウォーキング・シャーク」もその一つ。ユーモラスな姿に、伊藤はすっかり釘付けに。自慢のダイビングテクニックで巧みに海中を行き、新種の魚を見つけることに挑戦する。

さらに、思わず息を呑む美しい絶景ポイントにも出会う。島と島の間を流れる狭い水路、通称「パッセージ」と呼ばれるダイビングポイントでは、赤道の太陽が海中につくる光のカーテンの中をスキンドライブで遊泳。岩の切れ間とマングローブの木陰が作り出すオーロラのような美しい光のカーテン。伊藤は言葉を失い、時の過ぎるのを忘れて泳ぎ続ける。

そして舞台は、オサガメの太平洋域最大の産卵地へ。実は伊藤は、自分が死ぬまでにやりたい事リスト「バケット・リスト」の中に「ウミガメの産卵を見る」があるのだそう。世界最大の亀・オサガメに出会うためにダイビングで海中を探索し続け、ついに出会うことに成功！さらに夜を徹する覚悟でビーチでのキャンプを敢行し、産卵に上陸してくるオサガメを待つ。果たして、世界最大の海亀・オサガメの神秘的姿を自分の目で見ることは出来るのか。

壮大なスケールで自然と人の姿を描く地球ドキュメンタリー。

